

「京都賞」受賞者 ジョン・ノイマイヤー振付・演出 ガラ公演 関連企画

ハンブルク・バレエ団

による

特別ワークショップ

2018年2月17日 [土] にロームシアター京都メインホールで開催する、ハンブルク・バレエ団によるガラ公演<ジョン・ノイマイヤーの世界>に先がけ、2月14日 [水] にバレエのワークショップを下記のとおり実施いたします。

このワークショップは、「京都賞」受賞者でもある世界的な振付家ジョン・ノイマイヤーが率いる「ハンブルク・バレエ団」のプリンシパル ロイド・リギンズ氏による、1日限りの特別レッスンです。

一流のバレエダンサーから京都でレッスンを受けることが出来る貴重な機会ですので、プロを目指す若手ダンサーのご応募をお待ちしております。

また、ワークショップの見学者もあわせて募集いたします。バレエ団・バレエ教室の講師の方、バレエを学んでいる方の見学が可能です。



講師 | ロイド・リギンズ

日時 2018年(平成30年)2月14日[水] 18:00 ~ 20:00

会場 ロームシアター京都 サウスホール

講師 ロイド・リギンズ (ハンブルク・バレエ団 プリンシパル)

対象 12歳から18歳(中学1年生~高校3年生)の男女
※女性は、ポワント歴3年以上

定員 30名程度
※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます

参加費 無料

ワークショップ 参加(受講) 申込方法

申込受付期間

2017年12月8日[金] ~ 2018年1月9日[火]

申込は、以下の①②いずれかの方法でお申込みください。

- ①ロームシアター京都 WEB サイト内の WEB フォーム
<URL | <http://bit.ly/2Aw2Y9B>>
- ②チラシ裏面の参加申込書を FAX 送信
<FAX 送信先 | 075-746-3366>

※結果は、1月20日頃までに応募者全員に、お申しいただいた方法

(①の方にはメール/②の方には FAX) でお知らせします

※抽選に落選された場合、希望者は見学が可能です

※記録写真・動画の撮影、メディア取材が入る可能性があります

ワークショップ 見学 申込方法

定員 | 200名程度

対象 | バレエ講師、バレエ団・
教室に所属している方

申込受付期間

2017年12月8日[金] ~ 2018年1月31日[水]

申込は、以下の①②いずれかの方法でお申込みください。

- ①ロームシアター京都 WEB サイト内の WEB フォーム
<URL | <http://bit.ly/2AvQEWL>>
- ②電話 TEL.075-771-6051 (10:00 ~ 17:00)

※定員に達し次第、受付を終了いたします

※見学は、サウスホールの1階客席からを予定しております。お席は自由席です

お問合せ | ロームシアター京都 TEL.075-771-6051

主催 | ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市
特別協賛 | 公益財団法人 稲盛財団
助成 | 平成29年度 文化庁 文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業



公益財団法人
稲盛財団

ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto

ロイド・リギンズ / ハンブルク・バレエ団 プリンシパル

ニューヨーク生まれ。フロリダ州オーランドのスクール・オブ・サザン・バレエ・シアターで学ぶ。1985年から1987年にサザン・バレエ・シアターで活躍、1987年にはデンマーク・ロイヤル・バレエ団に移籍、1989年にプリンシパルに昇進した。1995年、ハンブルク・バレエ団にプリンシパルとして移籍。2006年よりアシスタント・バレエ・マスター、2009年よりバレエ・マスターを務め、2015/16年のシーズンにハンブルク・バレエ団副芸術監督に就任した。2004年、『バーンスタイン・ダンス』『ニジンスキー』でプロワ賞を受賞した。

ハンブルク・バレエ団でのおもなレパートリーに、『ロミオとジュリエット』のロミオ、マキューシオ、キャピュレット卿、『椿姫』のアルマン、ガストン、デュヴァル氏、『オデュッセイア』のオデュッセウス、『ペトルーシュカ』のタイトルロール、『眠れる森の美女』のデジレ王子、『真夏の夜の夢』のバック、シーシアス/オベロン、デミトリアス、ボトム/ピラマス、『シンデレラ・ストーリー』の王子、シンデレラの父、『幻想〜「白鳥の湖」のように』の王、『ニジンスキー』のディアグレフ、『ジゼル』のアルベルト、『アーサー王伝説』のアーサー王、『お気に召すまま』のタッチストーン、『人魚姫』の詩人、『欲望という名の電車』のハロルド・ミッチェル(ミッチ)、『時節の色』の男、アシュトン振付『リーズの結婚』のシモヌ、『ヴェニスに死す』のアシェンバッハ、『煉獄』のグスタフ・マーラー、『メサイア』『マタイ受難曲』、『シルヴィア』のアミンタ、『リリオムー一回転木馬』のフィスカーなどがある。

オランダ国立バレエ団、ジョフリー・バレエではノイマイヤーの『シルヴィア』を指導、コペンハーゲンのデンマーク・ロイヤル・バレエ団では『オデュッセイア』を、サンフランシスコ・バレエ団、中国中央バレエ団では『人魚姫』を指導した。2014年にはハンブルク・バレエ団にてブルノンヴィル『ナポリ』の改訂上演を手がけた。

ハンブルク・バレエ団

ジョン・ノイマイヤーに率いられたハンブルク・バレエ団の名声は、本拠地ハンブルクを越えて世界にとどろいている。幾多の海外公演を通して国際的に知られる存在となり、ドイツを代表する文化大使の役割を果たしてきた。バレエ団の中核を担うのは、1973年に芸術監督および主任振付家に就任したノイマイヤーだ。彼は伝統的な古典バレエと現代的な表現を融合させて独自の振付言語を構築した、卓越した手腕の持ち主である。ノイマイヤーの発案で1973年に始まったワークショップとレクチャー・デモンストレーションも、ハンブルク・バレエ団の伝統の一翼をになっている。毎年数回程度の頻度で日中に実施される一連のイベントで、ノイマイヤーはバレエ団のダンサーと共にバレエ史を独自の視点から語り、上演中の作品について掘り下げ、あるいはバレエ・テクニックやダンスの歴史的背景を紹介する。例年、シーズンのフィナーレを華々しく飾るのは、ハンブルク・バレエ週間こと、1975年に創設されたダンス・フェスティバルだ。フェスティバルのオープニングで新作を発表し、ハンブルク・バレエ団員と国際的なスターダンサーが競演する〈ニジンスキー・ガラ〉で閉幕することが慣例になっている。



©Kiyonori Hasegawa

ハンブルク・バレエ団による特別ワークショップ 参加(受講)申込書

フリガナ				フリガナ			
参加者氏名				保護者氏名			
年齢	歳	性別	女性・男性	バレエ歴		ポワント歴	
学年	中学・高校		年生	所属教室			
住所							
TEL				FAX			
MAIL				保護者連絡先			
見学	希望する・希望しない			※抽選の結果、落選された場合は見学が可能です			
応募理由							

「京都賞」受賞者 ジョン・ノイマイヤー振付・演出

ハンブルク・バレエ団

ガラ公演 <ジョン・ノイマイヤーの世界>

2018年2月17日[土] 14:00 開演

ロームシアター京都 メインホール

チケット発売中 / 全席指定

S席 20,000円/A席 16,000円/B席 10,000円/C席 6,000円/D席 3,000円

ユースS席(25歳以下) 10,000円

※ユースチケットをご購入の方は、公演当日、証明書のご提示が必要です。

※未就学児入場不可。

お問い合わせ | ロームシアター京都チケットカウンター 075-746-3201

予定演目 | 『キャンディード序曲』『アイ・ガット・リズム』『くるみ割り人形』『ヴェニスに死す』『ペール・ギュント』『マタイ受難曲』『クリスマス・オラトリオ I-VI』『ニジンスキー』『ハムレット』『椿姫』『作品100—モリスのために』『マーラー交響曲第3番』